

宮城県感染症発生動向調査情報  
2024.5.6 ~ 2024.5.12 - 第19週 -

令和06年05月16日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病		保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)	
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	13 1.86	13 0.81	4 0.40	1 0.10	9 3.00	12 0.27	52 0.58	23,445
	新型コロナウイルス感染症	33 4.71	35 2.19	45 4.50	33 3.30	33 11.00	87 1.98	266 2.96	17,968
小児科定点	RSウイルス感染症	10 2.50	6 0.60		1 0.17		29 1.07	46 0.85	452
	咽頭結膜熱	6 1.50	4 0.40	1 0.17	13 2.17		17 0.63	41 0.76	1,297
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26 6.50	25 2.50	16 2.67	15 2.50	2 2.00	137 5.07	221 4.09	3,741
	感染性胃腸炎	46 11.50	39 3.90	17 2.83	17 2.83		85 3.15	204 3.78	4,805
	水痘	1 0.25		1 0.17	2 0.33		2 0.07	6 0.11	138
	手足口病		1 0.10				2 0.07	3 0.06	43
	伝染性紅斑							0 0.00	9
	突発性発しん	2 0.50	3 0.30	3 0.50	5 0.83	2 2.00	10 0.37	25 0.46	263
	ヘルパンギーナ							0 0.00	10
	流行性耳下腺炎			1 0.17			1 0.04	2 0.04	31
眼科定点	急性出血性結膜炎				1 1.00			1 0.08	1
	流行性角結膜炎			1 1.00		7 1.17	8 0.67	54	
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0 0.00	1	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0 0.00	1	
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0 0.00	3	
	マイコプラズマ肺炎						0 0.00	4	
	無菌性髄膜炎						0 0.00	3	
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)								
	川崎病						1		
	不明発疹症								

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例  
※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 33例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

大崎管内 男性1名  
仙台管内 男性1名、女性3名  
結核(無症状病原体保有者)  
塩釜管内 男性1名、女性4名  
仙台管内 男性1名(第17週)、女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 男性1名(O型不明)  
石巻管内 男性1名(O型不明、第18週)

4類感染症: つつが虫病

大崎管内 男性1名  
レジオネラ症  
仙台管内 男性3名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

石巻管内 男性1名(*Klebsiella pneumoniae*)  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症  
塩釜管内 男性1名  
仙台管内 男性1名  
侵袭性肺炎球菌感染症  
石巻管内 女性1名  
梅毒  
塩釜管内 男性1名(第18週)  
仙台管内 男性1名、女性1名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

仙南管内で警戒レベルを継続中です。

【急性出血性結膜炎】

石巻管内で警戒レベルに達しました。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

仙南管内 第18週採取分 ノロウイルスGⅡ群 5件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定 第16週採取分 (4.15~4.21)	第17週採取分 (4.22~4.28)	第18週採取分 (4.29~5.5)
RSウイルス	1件	2件	2件
A群ノロウイルス	0件	0件	1件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

解析結果はありません。

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

4. 今週のコメント

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

患者報告数が高い傾向を継続しており、仙南管内では警戒レベルを継続中です。  
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、高熱・咽頭痛・嘔吐などを主症状とするA群溶血性レンサ球菌による上気道感染症です。感染経路は患者との接触を介するヒートヒート感染が主であり、家庭、学校などの集団生活での感染も多いとされています。手洗いなどの基本的な感染対策を徹底するよう心がけましょう。

【劇症型溶血性レンサ球菌感染症】

第18週に塩釜管内1名及び仙台管内1名の報告がありました。  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、主にA群溶血性レンサ球菌により引き起こされ、広範囲の年齢層に発症し、特に大人に多いとされます。発病から病状の進行が非常に急激かつ劇的に進み、多臓器不全など重篤な病状となるため注意が必要です。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-2632(新型コロナウイルス感染症に関するお問い合わせ)

宮城県定点週報告対象疾病の推移

